

脳卒中事案の救急搬送状況と課題の検討について

令和8年3月9日
鳥取県救急搬送高度化推進協議会事務局

令和7年4月に、「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の脳卒中に関する観察基準、分類基準及び医療機関リストを改正した。
運用開始後の各消防局の実施状況と御意見を以下のとおり取りまとめました。
運用状況等を踏まえた見直しを行っていくための検討をします。

1 実績 【令和7年4月1日～令和8年1月末まで】

(1) 脳卒中区分搬送件数〔傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準による救急搬送状況〕

区分	細分類	東部消防局	中部消防局	西部消防局
④脳卒中	④-1 血栓回収療法適応	30	33	89
	④-2 その他	147	79	275

(2) ④-1 血栓回収療法適応の分類基準に基づいて搬送した事案の搬送先医療機関

医療機関リスト	東部消防局	中部消防局	西部消防局
一次脳卒中センター (PSC)	30	29	82
PSC 以外のリスト内医療機関	0		4
リスト外の医療機関	0	4	3

(3) ④-2 その他の分類基準に基づいて搬送した事案の搬送先医療機関

医療機関リスト	東部消防局	中部消防局	西部消防局
一次脳卒中センター (PSC)	107	77	230
PSC 以外のリスト内医療機関	40	1	43
リスト外の医療機関	0	1	2

2 各消防局からの意見

- ・東部MCとして「ELVOスコア評価チェックリスト」(【別紙1】参照)を作成し、管内医療機関と共通の用紙として運用している。県統一の様式の予定はあるか。

3 検討内容

(1) 観察基準の運用について

- ・血栓回収療法適応となるLV0スケールの陽性数(3項目/6項目)
 - ・血栓回収療法適応となる発症からの時間(12時間以内)
- 脳卒中事案の搬送件数は、改正前の搬送実施基準「脳血管障害」の件数と大きな差はなく、救急隊の運用上、大きな支障はないと考えられる。

(2) 病院への伝達方法

用紙を用いてLV0スケールの結果等を病院に伝達することについて
(例) 東部消防局: ELVOスコア評価チェックリストの使用
中部消防局: 搬送確認書へLV0スケール記入欄を追加

(3) 統計調査の継続

今回と同様の統計調査を来年度も継続する。

(4) その他